

こどもかい——日本基督教団大井町教会の場合

みやざき かずお
宮崎 和夫 (牧師・教会学校校長)

日本基督教団大井町教会では「日曜学校」誌を用いさせていただき感謝いたしております。

大井町教会教会学校では、毎年一回「こどもかい」を開いています。主眼は地域の子供たちへの伝道ですが、CS (教会学校) の子供たちの交わりの場となっています。それぞれ通う学校が違い、日曜日の礼拝、分級 (約45分) では全体の交わりの時間が短いので、こどもかいがとても楽しい時間であるように思います。ここ数年定着しております「こどもかい」の内容を、以下ご報告いたします。

目的 子供への伝道 CS (教会学校) 生徒の交わり

対象 地域の子供 生徒の友人 CS生徒

日時 毎年9月最終日曜日午後から

内容 ①食事を一緒に作っていただく

献立：焼きそば、お好み焼き、フランクフルト、サラダ、ゼリーなど

②ゲーム

③教会学校紹介

④教会員の手作りのお菓子をお土産に頂く。

「こどもかい」には、子供のほかにCS教師、保護者、教会員が加わります。

礼拝では比較的静かな子供たちが、「こどもかい」では、幼稚科から中学生、新しい子供も一緒になって大騒ぎといつてよいほどに楽しめます。「こどもかい」から、教会学校に出席するようになった生徒もいます。神様の恵みを感謝しています。



大井町教会の教会学校の様子